

ま ち の 話 題

豊岡

第1回市民プラザバンドまつり

日頃の練習の成果を披露



それぞれのグループが積み重ねてきた練習の成果を発表する場となった

11月13日、JR豊岡駅前アイティ7階の市民プラザ「ほっとステージ」で、地域に根ざした市民文化を目的に、第1回市民プラザバンドまつりが開催されました。

当日は、社会人を中心とした、ロック、グループサウンズ、アコースティックなど6グループが、日頃の練習の成果を披露しました。出演者たちは、それぞれのグループ個性を表現した自作曲に、思いを込めた詞を乗せて演奏し、集まった観客は、奏者の元気あふれる演奏に聞き入っていました。

なかには、コウノトリ放鳥を記念して作曲した「翼戦隊コウノトリレンジャー」を披露するグループも出演し、会場を沸かせていました。

城崎

麦わら細工伝承館1周年記念事業 シーボルトコレクション を復元

江戸後期に來日したオランダ人医師シーボルトがヨーロッパに持ち帰り、「シーボルトコレクション」としてドイツやオランダの博物館に展示されている城崎の麦わら細工がこのほど復元されました。

これは、城崎麦わら細工伝承館の1周年の記念事業として取り組まれたもので、昨年、職人らが現地の博物館を訪れ作品を調査し、帰国後、約8カ月かけて復元作業を行いました。復元されたのは、在原業平ら「六歌仙」を施した煙草入れなど18種類24点の作品です。復元品は、12月1日から来年3月28日まで同館で展示されます。皆さんも、色鮮やかに復元された作品をぜひご覧ください。



復元作業を行った職人の一人、神谷 勝さんは「最高の仕事ができたと語る(手前の棚に並んでいるのが復元された麦わら細工)

竹野

竹野町地域市民文化祭 創る喜び、見る喜び



多彩な作品が並んだ展示・展覧会。「竹野海岸」や「竹野川」などを題材にした竹野らしい作品が目をついた

竹野地域では、11月2日から6日にかけて竹野町地域市民文化祭が開催され、展示・展覧会や芸能発表会、文化講演会など多彩な文化イベントが繰り広げられました。

なかでも、各地区公民館で行われた展示・展覧会には、公民館サークルの講座生が制作した手芸品、麦わら細工、パッチワークなどや地域住民が出品した絵画や書道、写真、生け花など約400点を超える作品が勢ぞろい。来場者は身近な人たちが丹精込めて仕上げた力作をとて感心した様子で見入っていました。

まちの情報などがありましたら、秘書広報課広報広聴係までご連絡ください。



みんなと一緒にはばタンも そ~だるや

日高

第14回マロニエまつり
第10回かんべか二まつり

はばタンも そ~だる節

11月3日、日高町の「道の駅 神鍋高原」で、「第14回マロニエまつり」と「第10回かんべか二まつり」が開催されました。

マロニエうどん、とち餅ぜんざい、たこ焼き、やきいもなどのテントには大勢の人が列を作り、また、地元で採れた白菜・大根などの新鮮農産物や味噌・ジャムなどの特産品を買い求める人で賑いました。

広場で、揃いの浴衣を着た地元「神鍋民謡保存会」の皆さんによる「そ~だる節」の歌と踊りが始まると、兵庫国体のマスコット「はばタン」も飛び入り参加し、上手な踊りを披露しました。

出石

幼年防火パレード 聞いて、効いて 防火の呼びかけ

11月8日、秋の全国火災予防運動の一環として、豊岡市消防本部出石分署、出石消防団、出石幼稚園幼年消防クラブによる、幼年防火パレードが行われました。

当日は、火の用心の法被を着た、出石幼稚園の園児たち63人が、「マッチ1本火事の元」「たばこのポイ捨てやめましょう」と元気いっぱい掛け声を出して町内をパレードし、地域住民に火災予防を呼びかけました。

パレードの途中、住民や観光客などから、「火の元に用心します」「ありがとう」と声かけられ、町内は笑顔に包まれていました。



町内をパレードする、出石幼稚園幼年消防クラブの園児たち。火災予防の呼びかけが町内に広がった

但東

2005・但東いろどりフェスタ

おもち、ちようだい! こっち!こっち!

10月16日、但東町商工会とフェスタ実行委員会の主催による2005・但東いろどりフェスタが但東総合支所前周辺で行われ、約6,500人の人出で賑わいました。

会場は、但東中学校吹奏楽部の演奏で幕が開き、式典では、ミス但馬ちりめんの認証式や写真コンテストの表彰式が行われ、舞台では、郷土芸能の如布神楽の披露や武庫川女子大学バトントワリング部の演技、地元よさこいクラブによるよさこいおどりの競演などが行われました。そのほか、もちまき大会やキッズお遊びコーナー、食べ歩きテント村など、会場は賑わい、楽しい一日になりました。



皆さんお待ちかねのもちまき大会では、全部で約8,000個のもちがまかれた